

令和6年10月28日	
所 属	スポーツ推進課
所属長	本田 勝也
電話	06 - 4950 - 0406

2024年 パリオリンピック出場 ディーン元気選手が市長に表敬訪問されます

2012年ロンドンオリンピック出場以来、12年ぶりのパリオリンピック男子やり投げで、シーズンベストの82m48cmの記録を残し、ご活躍されたディーン元気選手が、今回、その報告を行うため、市長を表敬訪問します。

1 訪問者

ディーン元気選手 荒川校長先生(尼崎市立尼崎高等学校) 平井教頭先生(尼崎市立尼崎高等学校) 白井同窓会長 望月元顧問

2 日時

令和6年11月12日(火)13:30~14:00

3 大会の概要

- (1) 大会名 2024 パリオリンピック
- (2) 主 催 パリ 2024 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- (3)日程 2024年8月6日(金)予選 2024年8月9日(金)決勝
- (4)会 場 Stade de France

以 上

市長表敬訪問

ディーン元気選手(やり投げ)

- ●訪問日時 令和6年11月12日(火)13時30分から(30分程度)(於 市長室)
- ●訪問趣旨2024年 パリオリンピック出場について
- ●ディーン元気選手について1991年12月生まれ(32歳) 尼崎市立尼崎高等学校出身
 - ・オリンピック出場回数(2回)2012年 ロンドンオリンピック 79m95cm(決勝9位)2024年 パリオリンピック 82m48cm(予選13位)
 - ・主な代表歴オリンピック(24パリ、12ロンドン)世界選手権(23ブダペスト、22オレゴン)アジア大会(22杭州)
 - ・自己ベスト 84m28(2012, 4織田記念国際)

当日の流れ

13:30~13:35 ディーン元気選手 荒川校長 平井教頭

白井同窓会長 元顧問望月先生 市長室入室

開会アナウンス

13:35~13:55 ディーン元気選手の戦績報告

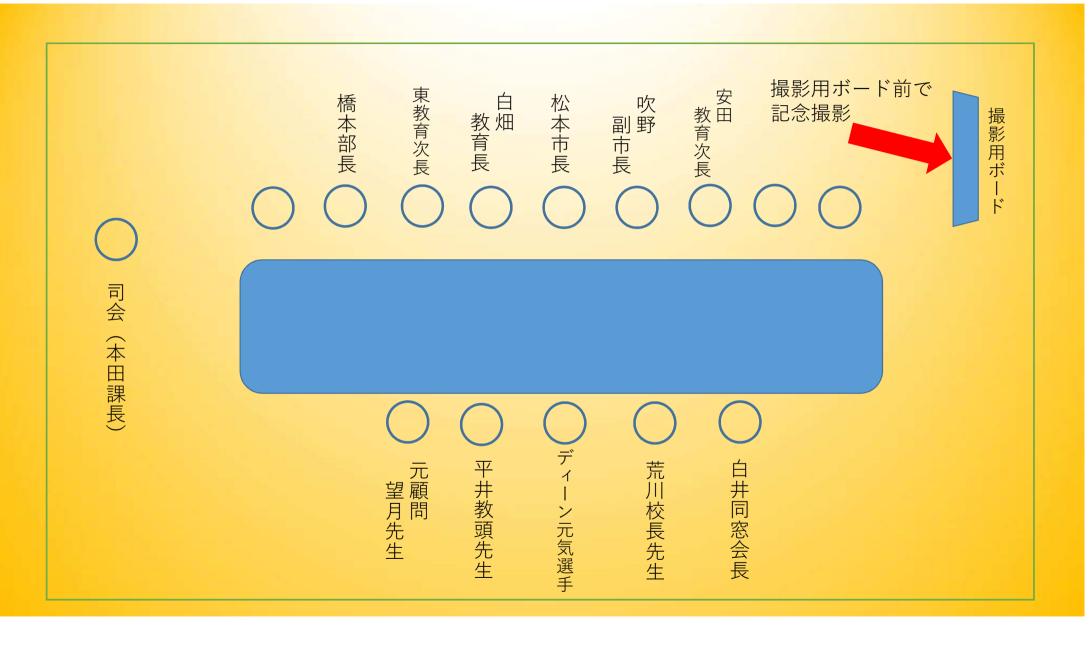
(スポーツ推進課長)

ディーン元気選手より

大会出場結果報告

歓談

14:00 記念撮影 終了



競技用のやりの規格

最大直径

男子: 25~30mm 女子: 20~25mm 重量

男子: 800g 女子: 600g





陸上競技場とやり投げの投てきエリア 投てきエリア 約29° (助走路 (30m以上)

やり投げの世界記録が伸びすぎてやり投げのルール改正

男子やり投げの公式の世界記録は98m48(J.ゼレズニー選手、1996年)です。実は1984年に100m超えの驚異的な記録(U.ホーン選手、104.80m)が達成されています。しかし、これ以上、飛距離が伸び続けると他の競技に支障をきたし、また危険でもあるため、1986年にルールが改訂され、やりの重心位置が4cm前方にずらされ、これによって飛距離は100m以内におさまるようになりました(現在の公認世界記録は、男子は1986年以降、女子は1999年以降のものです)。

新ルール後の男子やり投げ世界記録10傑の推移を以下に示します。J.ゼレズニー選手の98m48が傑出していますが、2020年には世界記録に 迫る97m76という記録がJ.フェッター選手により達成されました。2022年7月に開催予定の第18回世界陸上競技選手権(オレゴン22)で は、20年以上にわたって破られていない世界記録の更新に大きな期待が寄せられています。